やる気 笑顔 元気

稲荷第一小学校
学校だより 5号
令和5年7月20日

※学校ホームページもぜひご覧ください　→　http://www.magokoro.ed.jp/inaridai1-e/

1学期終業式を迎えて

1学期にがんばったこと

2年児童

ぼくが、1学きに頑張ったことは3つあります。

一つ目は字をきれいに書くことです。中略、

二つ目は、笑顔プロジェクトです。みんなで話し合った結果、あいさつに決まりました。あさ、しょうこうぐちであいさつをしました。校長先生が「すごいね」と言ってくれました。でも高学年のおにいさんやお姉さんからはあまりへんじがかえってきませんでした。ぼくたちは、みんなであつまってどうすればいいか考えました。そして、みんなで考えた結果、それぞれの学年のげたばこの近くであいさつをしてみました。まえよりへんじをしてくれるようになりとてもうれしかったです。

三つ目はうんどうです。来年は大きいプールでがんばりたいです。2学きもがんばります。

1学期にがんばったこと

6年児童

私は1学期、まず、読書することに努めました。本を読むことが好きで、休み時間はずっと読んでいます。だから、1学期中は50冊達成することを目標にしました。毎日、コツコツ読み、目標の50冊を達成したときには、心から喜びがあふれました。また、たくさんの言葉に触れることができ語い力がついたと思いました。

次に、コミュニケーション力を高めることを意識しました。口下手なので、言葉を選ぶことを意識しました。その結果、コミュ力が高まり社交的になることができました。特に班で話し合う時にこの力が大いに役立ちました。中略、努力を続けること、意識を高めること、この積み重ねが大事だということです。下級生の憧れとなる人になりたいです。

第1学期　終業式にて

稲荷第一小学校長　森　久美子

七夕かざりに付けた願い事の話から始まった校長の話。エントランスに飾られている七夕の短冊から、4名の児童の願い事を紹介。一人一人が自分の夢をしっかりともっていることを伝えました。その夢の実現のために何をしたらよいのでしょうか。2年生（笑顔プロジェクト）や6年生（読書50冊達成）の発表にあったように「毎日続ける」ことが大切なのではないでしょうか。これから始まる「夢に向かう道のり」は険しくて長いので、毎日できることを続け、一歩一歩夢に近づいていってほしいです。学校で毎日学んでいることは夢とはつながりがないように見えて、夢につながっていくことがだんだんにわかってくるものです。今日は、二人の作文発表と七夕の願いごとをあわせて大切なこと「続けることの大切さ」を伝えました。夏休みは38日間あります。「楽しく　安全で　ためになる」休みにしてください。

注意！！

SNS による誘いやいじめ等も発生する時期です。事件や事故に巻き込まれにために、お子さんの様子で気になったことは、すぐに学校までご連絡ください。

初めていただくあゆみについて真剣に話を聞く1年生！！